



## 特 許 願

昭和47年7月19日

特許長官

殿

- フリガナ カコウ テンビシ セイゾウホウ  
1. 発明の名称 加工電線の製造法
- フリガナ トウキョウト イサバレー マカウマ  
2. 発明者 東京都板橋区深町19-11  
住所 鈴木久右衛門  
フリガナ トウキョウト アキハバレー マカウマ  
フリガナ 氏 東京都文京区千石町3-11-10  
氏 名 竹井久男
- フリガナ トウキョウト イサバレー マカウマ  
3. 特許出願人 東京都板橋区深町19-11  
フリガナ 住所 鈴木久右衛門  
フリガナ 氏 東京都文京区千石町3-11-10  
氏 名 竹井久男
4. 添附書類目録
- |         |     |
|---------|-----|
| (1) 明細書 | 1 通 |
| (2) 図面  | 1 通 |
| (3)     | 通   |

特許庁

47.7.19

出願第2課

第7部

47 071598

## 明 細 書

P-1

1. 発明の名称  
加工電線の製造法

## 2. 特許請求の範囲

本文中製造例として挙げたオー図一オ六図の如く、電導線、絶縁被覆層、粘着剤層を組合せた加工電線の製造法。

## 3. 発明の詳細な説明

本発明は従来の電線による配線工事の作業工程と簡易にし、且つ能率的にすることを目的とする電線の製造方法に関する。

従来一般の電気、電信、其他の配線作業で電線を固定する為には、種々の止め金、器具が使用されているが、固定面が金属、コンクリート、パイプ状のもの、弾性体等の場合、止め金の使用が困難であり、作業能率の低下を免れない。

本発明によれば、如何なる場所でも止め金等を使用することなく、通常の粘着テープと同様か、或は単に剥離層を剥がして粘着層を露出させ、対象面に貼りつけることにより電線は固定され、作業が極めて容易であり、片手で固定することも可能で、作業能率が著しく向上する。

又配線の位置変更の際にても、止め金のよう

## ①9 日本国特許庁

## 公開特許公報

①特開昭 49 - 29476

④3公開日 昭49.(1974) 3-15

②特願昭 47-71598

②2出願日 昭47(1972) 7.19

審査請求 未請求 (全2頁)

庁内整理番号 ⑤2日本分類

210952

60 B0

P-2

な傷跡を残すことなく、剥がして再使用が可能である。

図1. に示したものは、一般電線の製造方法である押出機により電導線を中心として、これを包む絶縁物を共に押し出したものであるが、此の隙、絶縁物の押出口空里(ノズル)の口の円形の一部を直線にすることにより押し出された電線の絶縁外層の一边が平面状になる。この平面部に粘着テープ製造等に使用する塗工機或は其他の方法で粘着剤を塗布し、必要の場合には更に剥離層を同時に巻き込むことにより完成する。剥離層は紙、布、プラスチック等を基材とし剥離加工した市販のもので充分である。図2. の如く其の平面部を更に安定化する為、平面部の両端と外に延長したものである。絶縁被覆の多層の場合も同様の方法で製造することが出来る。又数本の電線を併列に同時に製造した場合は図3. のようになる。

図4. 図5. は各自必要を考慮を持つ、二枚の絶縁シートが貼合せにより電導線が被覆され、その裏面に粘着剤が塗布される。この場合電線の種類目的によっては、粘着剤を塗布する層を多孔質のフォーム類にして電線の平面部と粘着剤層の間に介在させることも出来る。これは図1. 図2. にも適用することが出来る。

P-3

P-4

図6. は既製の電線に接着剤等により片面或は両面の粘着シートと接着したものであり、その使用目的は同様である。

これ等の方法によってできた電線は、粘着テープの巻取りと同様に必要長さまで巻き取ることができ、これを適当な中に裁断して製品とする。

使用に際しては、剝離層を巻き込んだものに対しては、必要長さずつ剥かし、対象物に貼りつけることによって即時に電線は固定される。

以上の本発明に使用される粘着剤は、凝集力の強い材料が好ましく、これらの材料は天然ゴム、再生ゴム、合成ゴム、合成樹脂等の中に多く存在しているため、電線の太さ、重量、貼布する対象物に応じて適宜に選んで配合することができ、

例えば架橋型のアクリル系樹脂等は、各種の要求に対して一応共通の利便を持っている。

その他天然ゴム、SBR、ポリテルペン配合、ポリビニールエーテルを主材とした配合、天然ゴムにビニールとアクリルモノマーをグラフト重合したもの等もそれぞれ優劣を特徴を持っている。

#### 4. 図面の簡単な説明

##### 図1.

断面拡大図

A. 電線断面

B. 側面

1. 電導線

2. 被覆絶縁物

3. 粘着剤層

4. 剝離層

##### 図4. 及び 図5.

断面拡大図

1. 電導線

2. 被覆絶縁物

2'. 被覆絶縁物

3. 粘着剤層

4. 剝離層

##### 図2. 及び 図3.

断面拡大図

1. 電導線

2. 被覆絶縁物

2'. 多層絶縁被覆

3. 粘着剤層

4. 剝離層

##### 図6.

断面拡大図

1. 電導線

2. 被覆絶縁物

2'. 多層絶縁被覆

4. 剝離層

5. 接着剤

6. 両面粘着テープ

図1.

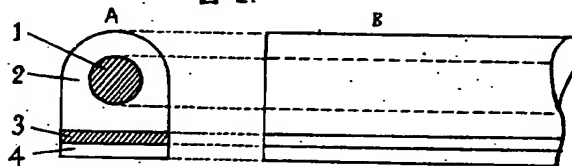


図2.

図3.

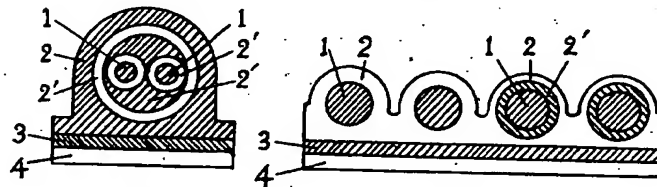


図4.

図5.

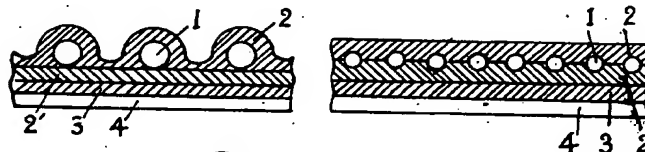


図6.

